

横浜高等工業学校 応援歌第三

弘陵緑し烈日に映ゆ
時来りて血は胸にたぎる

かつ
憂^{かつ}たる響 力 力

熱砂に相搏^うつ若き日の叫び

宇内に輝く自由の学徒

おお起^{とき}つべき秋 将^{まさ}に今

時に弘陵緑濃き

高工 高工 高工 横浜高工